

平成22年第1回竜王町議会定例会（第3号）

平成22年3月16日

午後3時00分開議

於 議 場

1 議 事 日 程（3日目）

- 日程第 1 議第16号 平成21年度竜王町一般会計補正予算（第9号）
（総務産業建設常任委員会委員長報告）
- 日程第 2 議第17号 平成21年度竜王町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）
補正予算（第4号）
（教育民生常任委員会委員長報告）
- 日程第 3 議第18号 平成21年度竜王町国民健康保険事業特別会計（施設勘定）
補正予算（第4号）
（教育民生常任委員会委員長報告）
- 日程第 4 議第23号 平成21年度竜王町水道事業会計補正予算（第3号）
（総務産業建設常任委員会委員長報告）

2 会議に出席した議員（12名）

1番	蔵口嘉寿男	2番	貴多正幸
3番	圖司重夫	4番	村田通男
5番	山田義明	6番	山添勝之
7番	菱田三男	8番	若井敏子
9番	岡山富男	10番	小森重剛
11番	大橋弘	12番	寺島健一

3 会議に欠席した議員（なし）

4 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者

町	長	竹山秀雄	副	町	長	青木進										
教	育	長	岡谷ふさ子	会	計	管	理	者	布施九藏							
総	務	政	策	主	監	川部治夫	住	民	福	祉	主	監	兼	山添登代一		
産	業	建	設	主	監	小西久次	健	康	推	進	課	長	松瀬徳之助			
政	策	推	進	課	長	杼木栄司	総	務	課	長	福山忠雄					
住	民	税	務	課	長	若井政彦	生	活	安	全	課	長	吉田淳子			
産	業	振	興	課	長	心得兼	福	祉	課	長	田中秀樹					
農	業	委	員	会	事	務	局	長	井口和人	建	設	水	道	課	長	富長宗生
教	育	次	長	兼	赤佐九彦	学	務	課	長	富長宗生						
生	涯	学	習	課	長											

5 職務のため議場に出席した者

議	会	事	務	局	長	村井耕一	書	記	古株三容子
---	---	---	---	---	---	------	---	---	-------

開議 午後3時00分

○議長（寺島健一） 皆さん、こんにちは。

ただいまの出席議員数は、12人です。よって、定足数に達しておりますので、これより平成22年第1回竜王町議会定例会を再開いたします。

これより、本日の会議を開きます。

皆さんのお手元に、専決処分報告書を配付いたしましたので、よろしくお願います。なお、説明は省略いたしますので、ご了承願います。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

これより議事に入ります。

~~~~~○~~~~~

**日程第 1 議第 16号 平成21年度竜王町一般会計補正予算（第9号）**

**（総務産業建設常任委員会委員長報告）**

○議長（寺島健一） 日程第1 議第16号を議題といたします。

本案は、総務産業建設常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果を委員長より報告を求めます。総務産業建設常任委員会委員長、岡山富男議員。

○総務産業建設常任委員会委員長（岡山富男） 議第16号、総務産業建設常任委員会報告。

平成22年3月16日

委員長 岡山 富男

去る3月9日の本会議において本委員会に審査の付託を受けました議第16号、平成21年度竜王町一般会計補正予算（第9号）について、審査の経過と結果を報告いたします。

本委員会は、3月10日午前9時より第1委員会室において委員全員出席のもと会議を開き、竹山町長、川部総務政策主監、松瀬総務課長、川嶋行財政係長の出席を求め、説明を受け審査いたしました。

議第16号、平成21年度竜王町一般会計補正予算（第9号）は、補正予算（第8号）にそれぞれ2億1,840万円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ5億1,100万円に改めるもので、年度末を迎え、各事業費・事業量の確定による補正予算が組まれました。

今回の補正予算の主なものについては、国の二次補正予算による地域活性化・きめ細かな臨時交付金を活用した公共施設等改修事業費、退職手当組合への差額

負担金、子ども手当システム導入経費、個人町民税、固定資産税等の増額、法人町民税、町たばこ税等の減額であることの説明を受けました。

歳入補正予算の主なものは、個人町民税5,300万円の増、法人町民税1億2,000万円の減、固定資産税6,200万円の増、町たばこ税1,300万円の減、子ども手当準備事業費国庫補助金367万5,000円の増、地域活性化・きめ細かな臨時交付金（舗装修繕・高学年棟防水・プールサイド補修・高圧電気引込改修）3,501万8,000円の増、土地開発基金繰入金1億5,000万円の増、介護従事者処遇改善臨時特例基金繰入金317万円の増、中部ふるさと基金出資金返還金9,000万円の増。

歳出補正予算の主なものは、退職手当組合差額負担金573万6,000円の増、子ども手当システム導入委託料367万5,000円の増、町道小口八重谷線舗装改良工事2,340万円の増、竜小高学年棟防水改修工事1,459万5,000円の増、プールサイド補修工事（西小学校・西幼稚園）714万5,000円の増、高圧電気引込改修工事105万円の増、財政調整基金積立金1億9,940万円の増、教育厚生施設等整備基金積立金1億2,970万円の増。

委員会での主な質疑応答は、問 町たばこ税の年度当初予算は3億8,000万円あったが、法改正されることにより平成22年度はどれくらい見込んでいるのか。答 平成22年度の予算では、1億円見込んでいます。

以上、慎重審査の結果、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しましたので報告いたします。

**○議長（寺島健一）** ただいま総務産業建設常任委員会委員長より、審査の経過と結果の報告がございました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。8番、若井議員。

**○8番（若井敏子）** 委員長報告がありましたので、総務産業建設常任委員会の委員長に質問をいたします。

委員長報告の中に、町たばこ税に関連して、今年3億8,000万円の税収が当初見込まれていて、来年は1億円と見込んでいるというふうに町の方が説明をしたという質疑応答についての報告がありました。それが法改正によりと言われていたわけですが、1つ目には、何という法律がどのように改正されたのか、「されたのか」という、過去形なのかどうかも含めて1点目です。

2点目は、その法の改正がたばこ販売にどのような影響があるのか。つまり、

たばこ税収が減るのはなぜか。次に3つ目は、たばこは本来、販売されて、そこで消費されてということで、販売されたその収入の一部がその地域の税収となるものですが、3億8,000万円の売上げが1億円に減るといのは、たばこを買う人が、消費する人が竜王で買わなくなるという人口移動があるというふうに理解していいのか、3点についてお伺いしたいと思います。

○議長（寺島健一） この際申し上げます。午後3時30分まで暫時休憩をいたします。

休憩 午後3時10分

再開 午後3時30分

○議長（寺島健一） 休憩前に引き続き会議を開きます。

9番、岡山議員。

○9番（岡山富男） 先ほど若井敏子議員さんから質問を受けました、何という法律か、どのように改正されたのか、ということで、地方税法等の一部を改正する法律ということです。また、2つ目に、たばこ販売店にどのような影響があるのかということに対して、上記の法律改正案に、「たばこ小売業者に対するたばこ税額を条件とする補助金等の交付金を禁止する」条文が追加されるということであり

ます。

3番目に対しましては、国調の成人人口の3倍の人口が消費するたばこに係るたばこ税までの市町村が収入できるということがありますが、それが今回は3倍が2倍ということで、課税定額が変わってくるということになるということです。回答とさせていただきます。

○議長（寺島健一） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第1 議第16号を委員長報告のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（寺島健一） 起立全員であります。よって日程第1 議第16号は委員長報告のとおり可決されました。



**日程第 2 議第 17号 平成 21 年度竜王町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）  
補正予算（第 4号）**

**（教育民生常任委員会委員長報告）**

○議長（寺島健一） 日程第 2 議第 17号を議題といたします。

本案は、教育民生常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果を委員長より報告を求めます。教育民生常任委員会委員長、貴多正幸議員。

○教育民生常任委員会委員長（貴多正幸） 議第 17号、教育民生常任委員会報告。

平成 22 年 3 月 16 日

委員長 貴多 正幸

去る 3 月 9 日の本会議において本委員会に審査の付託を受けました議第 17号、平成 21 年度竜王町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第 4号）について、審査の経過と結果を報告します。

本委員会は、3 月 11 日午前 9 時より第 1 委員会室において委員全員出席のもと会議を開き、竹山町長、山添住民福祉主監、若井住民税務課長、嶋林国民健康保険診療所事務長の出席を求め、説明を受け審査いたしました。

議第 17号、平成 21 年度竜王町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第 4号）は、既決予算に歳入歳出それぞれ 2,309 万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 10 億 1,908 万円と改めるものです。

補正予算の主な内容は、歳入では決算見込みにより、退職被保険者等国民健康保険税、療養給付費等負担金および交付金等の増額、一般被保険者国民健康保険税、前期高齢者交付金、出産育児一時金繰入金等の減額です。

歳出の主なものは、決算見込みにより、保険給付費の一般被保険者療養給付費 1,877 万 2,000 円、退職被保険者等療養給付費が 1,237 万 8,000 円、一般被保険者高額療養費が 699 万 9,000 円等のそれぞれ増額、一般被保険者高額介護合算療養費が 80 万円、出産育児一時金が 264 万円等のそれぞれ減額です。

委員会での主な質疑応答は次のとおりです。問 保険給付費における高額療養費の状況はどのようになっているのか。答 当町の実績によりますと、高血圧を原因とする循環器系疾患が多く見られます。

以上、慎重審査の結果、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しましたの

で報告いたします。

○議長（寺島健一） ただいま教育民生常任委員会委員長より、審査の経過と結果の報告がございました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第2 議第17号を委員長報告のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（寺島健一） 起立全員であります。よって日程第2 議第17号は委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

**日程第 3 議第 18号 平成21年度竜王町国民健康保険事業特別会計（施設勘定）
補正予算（第4号）
（教育民生常任委員会委員長報告）**

○議長（寺島健一） 日程第3 議第18号を議題といたします。

本案は、教育民生常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果を委員長より報告を求めます。教育民生常任委員会委員長、貴多正幸議員。

○教育民生常任委員会委員長（貴多正幸） 議第18号、教育民生常任委員会報告。

平成22年3月16日

委員長 貴多 正幸

去る3月9日の本会議において本委員会に審査の付託を受けました議第18号、平成21年度竜王町国民健康保険事業特別会計（施設勘定）補正予算（第4号）について、審査の経過と結果を報告します。

本委員会は、3月11日午前9時より第1委員会室において委員全員出席のもと会議を開き、竹山町長、山添住民福祉主監、若井住民税務課長、嶋林国民健康保険診療所事務長の出席を求め、説明を受け審査いたしました。

議第18号、平成21年度竜王町国民健康保険事業特別会計（施設勘定）補正

予算（第4号）は、既決予算に歳入歳出それぞれ医科417万3,000円を追加し、歯科110万9,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ医科9,825万9千円、歯科5,415万2,000円と改めるものです。

医科における補正予算の主な内容は、歳入では診療収入が76万7,000円、財政調整基金繰入金104万1,000円等の減額、事業勘定繰入金7万8,000円、前年度繰越金592万3,000円の増額です。

歳出では、決算見込みにより医薬品衛生材料費80万円、財政調整基金積立金240万円、一般会計繰出金97万3,000円の増額です。

歯科における補正予算の主な内容は、歳入では診療収入144万7,000円、財政調整基金繰入金304万2,000円等の減額、前年度繰越金350万円の増額です。

歳出では、額の確定により医療用機械器具費108万9,000円、財政調整基金積立金2万円の減額です。

委員会での主な質疑応答は次のとおりです。問 医科における診療収入は、前年度と比較してどのようになるのか。答 平成20年度決算では、8,218万8,944円となっております。平成21年度は8,383万4,000円と見込んでおります。

問 歯科について、医療用機械器具費の備品は何を購入したのか。答 診察台を1台購入しました。平成22年度についても1台購入の予定です。

以上、慎重審査の結果、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しましたので報告いたします。

○議長（寺島健一） ただいま教育民生常任委員会委員長より、審査の経過と結果の報告がございました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（寺島健一） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（寺島健一） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第3 議第18号を委員長報告のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（寺島健一） 起立全員であります。よって日程第3 議第18号は委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

**日程第 4 議第23号 平成21年度竜王町水道事業会計補正予算（第3号）**  
**（総務産業建設常任委員会委員長報告）**

○議長（寺島健一） 日程第4 議第23号を議題といたします。

本案は、総務産業建設常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果を委員長より報告を求めます。総務産業建設常任委員会委員長、岡山富男議員。

○総務産業建設常任委員会委員長（岡山富男） 議第23号、総務産業建設常任委員会報告。

平成22年3月16日

委員長 岡山 富男

去る3月9日の本会議において本委員会に審査の付託を受けました議第23号、平成21年度竜王町水道事業会計補正予算（第3号）について、審査の経過と結果を報告します。

本委員会は、3月10日午前9時より第1委員会室において委員全員出席のもと会議を開き、竹山町長、田中建設水道課長、犬井建設水道課参事の出席を求め、説明を受け審査いたしました。

議第23号、平成21年度竜王町水道事業会計補正予算（第3号）は、3条予算の収益的収入は補正予算（第2号）に300万円を追加し総額3億715万5,000円に、収益的支出は補正予算（第2号）から99万9,000円を減額し総額3億315万6,000円に改めるものです。

また、4条予算の資本的収入は補正予算（第2号）に6,100万円を減額し総額3億9,580万円に、資本的支出は補正予算（第2号）から1億350万円を減額し総額4億963万1,000円に改めるものです。

4条予算の委託料350万円については、配水池築造工事の管理業務委託料が当初予算額660万円に対して執行が440万円、希望が丘団地の配水管設計業務が当初予算500万円に対して370万円の執行で350万円の残りです。

工事請負費については、配水池築造工事において当初予算2億9900万円を計上していましたが、実施設計段階においてタンク構造の比較検討の結果、安全が確保でき安価な施工ができたことにより、約1億円減額になったとの説明を受

けました。

委員会での主な質疑応答は、問 アウトレットパークの給水量はどのくらい見込まれるのか。答 事業者から最終の給水申し込みがなされていませんが、給水量は600 m<sup>3</sup>見込んでいます。

問 水道事業会計の経営状況はどうか。また、1 m<sup>3</sup>当たりの県水の仕入れ価格はいくらか。答 平成21年度、1,000万円程度の利益を予定していますが、一般会計より1,500万円程度繰り入れていただいています。1 m<sup>3</sup>当たり県水の仕入れ価格は約130円です。

以上、慎重審査の結果、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しましたので報告いたします。

**○議長（寺島健一）** ただいま総務産業建設常任委員会委員長より、審査の経過と結果の報告がございました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

**○議長（寺島健一）** ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

**○議長（寺島健一）** ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第4 議第23号を委員長報告のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

**○議長（寺島健一）** 起立全員であります。よって日程第4 議第23号は委員長報告のとおり可決されました。

以上で、本日の議事日程は全部終了いたしました。これをもって本日の会議を閉じ、散会いたします。

大変ご苦勞さまでございました。

散会 午後3時47分